

その他の廃棄物処理業におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	11~12	瓶等の分別作業をしていたが、右手中指に激痛がはした。左手薬指をかばいながら仕事をしていたが、しばらくして左手親指・右手中指にも軽度の痛みとつりを感じはじめた。	49	10~29
3	8~9	取引先において不燃物収集の際、持ち上げた袋に入っていた割れたガラス片が運ぶ途中に右足ふくらはぎに当たり、約5cm程肉をえぐる形で切った。割れたガラス片として、個別包装も表記もされていなかった。	49	50~99
3	13~14	ゴミ（段ボール）ヤード内で、段ボールの回収作業中、ラックに入っている段ボールを取っている時、勢い余って段ボールが右目にあたり負傷した。	51	10~29
5	10~11	書類ごみの収集中、荷台の上で、ビンを専用の網かごに積み換えを行っていた。網かご中のビンを均そうとして、かごの中に右手を入れたが、割れたビンに気が付かなかったため、右手掌を切ってしまった。	29	—
7	10~11	集積所において資源物（ビン、カン、ペットボトル）の収集作業中ビンの入っているカゴの中に割れた花瓶（不燃物）を取り出そうとした時右手人差し指の手の甲付近を切り負傷した。	40	30~49
7	8~9	路肩に設置した集積定点で、資源ごみ（缶、びん、ペットボトル）を収集作業中、ごみ袋の中に混入していた危険物（ガラス破片らしきもの）で、右手環指に切り傷を負ったもの。	51	50~99
	10~	個人宅で粗大ごみの運び出し収集作業中、ソファを相方社員と抱えて後ろ向きに歩き出し、続けて敷地内を歩いているとき、自分の周囲の障害物を確認するため上		50

7	11	半身を左側に捻ったところ、左の脇腹と背中と腰に強い痛みを感じた。多少痛みがあったが、ソファを車に積み込んだあと、車での移動中に、呼吸をすると脇と腰に強い痛みがはしり、我慢できなくなってきた。	31	～ 99
7	17～ 18	工場選別棟内にて、廃棄物選別後、仮置きしてあるダンボールを専用車両に積み込み中、ダンボールの後ろにあったドアに気付かず、ダンボールを取って後ろ向きの状態になったときに、ドアが倒れかかって腰に当たった。	22	～ 99
10	14～ 15	ゴミステーションにて、ごみ収集作業中、不燃ごみで出していたプラ衣装ケースを塵芥車に積み込んだ際、プラ衣装ケースについていたキャスターが飛んできて左目にぶつかった。	55	～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html